

精神一到 玉造中学校 男子バスケットボール部

僕たち玉造中学校男子バスケットボール部は2年生5人、1年生3人、部員は少ないけれど、全員小学校から同じミニバスチームでバスケットボールをやっている仲間なので、チーム力はバツグンです。

自慢のチームワークとテクニクで、先の印旛郡新人大会は優勝。千葉県新人大会でもベスト8進出を果たしました。

朝練、放課後、そして土日にも練習しています。練習は体育館が2日、外練ランニングや筋力トレーニングが1日のサイクルになっています。

コートで自分たちを表現したい



指導してくれるのは、山本泰司先生と金城正樹先生。土日には外部指導者として半澤コーチが練習に参加してくれます。

先生たちからは、「学校生活と部活動の共立」と何事にも一生懸命取り組むように」と言われています。

普段の僕たちは先生たちから、「マイペースすぎる」「元気が足りない」といわれてしまうこともありますが、それが僕たちのスタイル。言葉で語るより、コートでの動きで自分たちのバスケットを表現していきたいと思っています。

人数が少なく、身体も大きくない部員が多いので、テクニクだけでは通じない場合があります。県大会ではミスもありましたが、体力負けの面もありました。

「精神一到何事か成らざらん」といいます。苦しくて苦手な外練も頑張ります。ケガにも気をつけて、まずは県大会ベスト4になれるよう練習に取り組んでいます。



競り合いにも負けない強さを

なかまと一緒(44) ●●先人の知恵に驚嘆



成田竹工芸保存会

わたしたちは毎月第1・3火曜日に久俣公民館で八木春吉先生の指導で竹の工芸品を作っています。

作品を作る上で最も大切なことは材料作り(ひ作り)です。これができるないと良い作品は絶対に仕上がりにできません。また、作品に合わせた素材選び、幅と厚さの兼ね合いがとても重要です。現在では初心者にもできるようないろいろな道具がありますが、上達するとすべて手で行います。ひこの厚さは紙と同じくらい薄いものです。



ひご作り、見事な技



1本1本丁寧に



伝統の技術にチャレンジ!

今、何でも分業の社会です。でもここへ来れば、竹の切り出しから完成まですべて一人、竹と語りながら、技術の未熟さに一言一憂し、そして懇切丁寧な先生の指導で作品を作り上げたときの達成感は格別です。そこが魅力なんです。実用品としてインテリアとして、年月が経てば経つほど味わいも深くなります。最近よくこんなことを感じます。研修目的と称し、各地の工芸品を見ると、改めて先人の知恵です。歴史や伝統の重さをひしひしと感じます。すると先人の技術にチャレンジしようという創作意欲がわいてきます。そして、竹って、こんなに素敵なもので美しいものなんだと伝え、残していきたい。

市民の

竹より滑る 杉スキー



わたしのふるさとには、宮城県角田市かくたです。福島県に近い農業が盛んな町で、米はもちろんのこしや、ナシ、ブドウ、桃といった果樹の産地としても有名です。なにしろ町に建設予定だった東北本線を、汽車の煙で果樹に害が出るという理由で通さなかったほどです。

昔は近所に子どもがたくさんいましたから、いろんなことをして遊びました。冬、雪が降ると近くの丘へ行き竹で作ったスキーで滑りました。竹より滑るのが杉板で、「植林した若杉」を切って半分に割り、年輪に沿って薄く皮をむくようにすると格好のスキー板ができあがります。切った後は、枝を燃やしたりして証拠隠滅を図るのですが、すぐに親に見つかり大目玉。このほかに、近くを流れる阿武隈川の急流部をわざわざ選



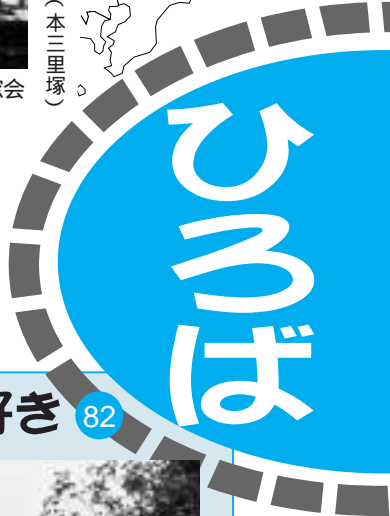
菊地幸一さん(本三里塚)



ふるさとにある同級生の店で同窓会

んで泳いで渡る競争をしたり、学校帰りにナシやブドウをとって食べたりと随分いたずらをしたものです。

昭和18年、18歳で自動車の免許を取得。当時は地区で一人だけでした。直後に徴兵。車の免許があったため戦車の操縦を任せられ、九十九里で本土決戦に備えていたときに終戦を迎えました。郷里に帰り、国鉄の自動車部に勤務したところへ、突然千葉県への転勤命令。仕事は成田、八日市場間のバスの運行でした。そんな関係で昭和22年からこちらにいます。楽しみは年に一度の同窓会。そこでたくさん友人に会つと、やはり角田が自分のふるさとなんだなとつくづく感じますね。



ふるさとトーク(113) 宮城県角田市



久津洗太ちゃん(新駒井野)

スクスクのびのび 303

きよともふみのり
清友郁紀くん(6歳) 橋賀台

ポケモンが好き。一番好きなのはソルロック！ポケモンシールを集めてるんだ。友達に見せたり、交換したりするよ。もうすぐお兄ちゃんになるんだ。弟が生まれたら、家族みんなでトーマスランドに行こうね。



こんにちは 赤ちゃん 99



高見世優奈ちゃん(加良部)

ペット大好き 82



おおぎ
大木麻友香さん・涼太くん(右) 祐輝くん(左)
(並木町)
ベル(オス)

ベルを飼い始めてまだ3カ月。犬を飼うのは初めてなので、図書館で本を借りて勉強しました。トイレのしつけもバッチリ。毎日の散歩も欠かしません。